



公益財団法人 星総合病院

けんこう

# 懸 虹

令和4年10月 No.311

## 特 集

### 心血管 カテーテル治療 — 星総合病院の現状と これから —

- ほしくまあんしんべース船引
- 地域包括支援センターって？
- 開設97周年記念式典
- トピックス
- こども事業部ニュース



休診日の午後 (F30、1975)  
星 一雄

醫

霊

今号の表紙装画「休診日の午後」は、私が勤務する介護老人保健施設オリオンのメイン廊下つきあたりに飾ってある。私の伯父、前理事長星一雄が旧星病院の玄関ロビーで鯉と遊ぶ三歳の私の姿を描いた油絵だ。

平成4年に星ヶ丘福祉タウンの一角に「老人保健施設ライフケア星ヶ丘」としてオリオンは誕生した。郡山市内では2番目に古い老健施設だ。平成12年に現名称に変わったものの、確実に時を重ねている(時に雨漏りもする)その施設の中で、高齢者の方々から日々色々なことを学び私は働いている。人が「精神」も「身体」も健やかに癒されるために不可欠なものは何たるかを、命を以って教えて頂いている。そして今、旧星病院跡地プロジェクト「大町新複合施設準備室」にも参加している。ここには乳児院が設置される予定である。私の『温故知新』。歴史ある施設で人生の先輩方から学び、新たな施設で人生の後輩たちの命が未来に輝くため、心も「体」も健やかに癒せるよう準備を進めている。

最上階にニコニコ笑顔の伯父がいて、美味しいレストランや売店があって、走り回ればみんなが優しく声をかけてくれた、私の記憶の中の旧星病院、三歳の私が安心して包み込まれていた、あの多世代が集う優しい空間が新しい形で再現できたら良いなと思っている。祖父の言葉「醫霊」を胸に。どうぞご期待下さい。

介護老人保健施設オリオン  
施設長 大貫 朱夏

<醫霊> 霊をも醫(癒)やしたい——という創始者の願いを医療従事者の医の心とすべく造られた当法人の理念

# 心血管カテーテル治療

星総合病院の  
現状と  
これから



星総合病院  
循環器内科部長

越 田 亮 司

## 主な経歴

|            |                   |
|------------|-------------------|
| 1995年 3月   | 山形大学医学部卒業         |
| 1995－1999年 | 国立仙台病院            |
| 2005年 3月   | 東北大学大学院医学研究科卒業    |
| 2007年 4月   | 東北大学病院循環器内科 助教    |
| 2008年 7月   | カレス札幌時計台記念病院      |
| 2018年 1月   | 豊橋ハートセンター循環器内科 部長 |
| 2022年 4月   | 星総合病院             |
| 2022年 5月   | 福島県立医科大学 特任准教授    |

## 専 門

心血管インターベンション、末梢血管インターベンション

## 資 格

- ・日本血管インターベンション治療学会専門医
- ・日本循環器学会認定循環器専門医
- ・日本内科学会認定内科医
- ・福島県立医科大学地域医療支援センター認定指導医

## 自己紹介

私は、本年4月より星総合病院へ着任いたしました。当施設は日本の、そして東北の冠動脈インターベンション治療（PCI）の魁となった施設であり、駆け出しの頃の私の憧れでもある施設です。光栄であり、襟を正し背筋を伸ばして仕事をはじめております。

循環器専門医を取得し、2008年から心機一転、時計台記念病院へ異動しPCIのトレーニング、そして末梢動脈インターベンション（EVT）を基礎から学び、在籍後半にはPCIのリーダーとして多くの治療を経験しました。2018年に豊橋ハートセンターへ移籍しEVTのリーダーとして、また同時に冠動脈疾患の複雑病変において、特にRotablator、Diamondback、DCA（方向性アテレクトミー）を用いた治療、そしてCTO（慢性閉塞病変）に対する治療のトレーニングを受ける機会を得ました。在籍した4年と3か月の間に中国や東南アジアでの治療指導をする機会も与えて頂き、多くの複雑病変の治療に携わってきました。自身の礎になる経験です。

近年、TVドラマ等でも取り上げられ、一般の方々にも名を知られる程に普及したカテーテル治療です。今回、実臨床の現状、そして当施設の現状を紹介させて頂きたいと思います。

## 冠動脈インターベンション（PCI）の現状

以前より、安定、不安定、労作性、安静時など、いくつかの冠動脈疾患の分類があります。急性心筋梗塞など、速やかな冠動脈血行再建が必要な疾患群を急性冠症候群と称されます。この呼称が使われ始めた1990年は、PCI（当時はPTCA）による同疾患群への介入がなされ、方法論、長期の成績が確立された時期に重なります。また、2010年代半ばには従来の「安定狭心症」は、慢性冠症候群と称されるようになり、冠動脈疾患は2群に分類で扱われるようになってきました。わが国でも、2019年にリリースされた日本循環器学会ガイドラインで、慢性冠動脈疾患との呼称を使用しています。

急性冠症候群に対するPCIは、生命予後を改善する治療として

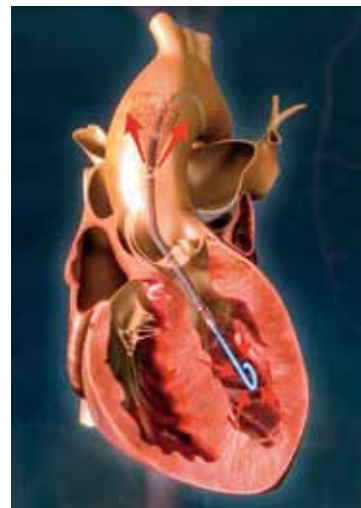
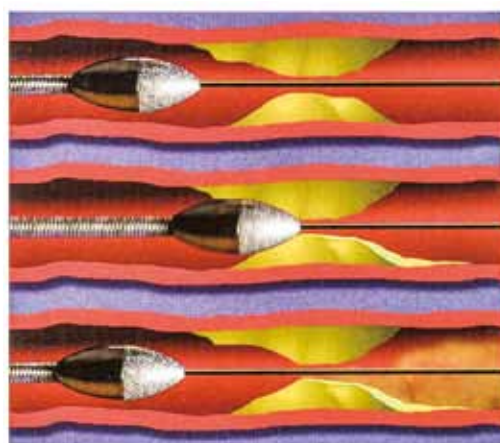


図1：循環補助装置 IMPELLA



確立されています。そして、その治療は1秒を争う修羅場となることも少なくはありません。当施設では、この秋より、循環補助機器であるImpellaを新規に導入いたします。わが国で、2017年秋に保険適応となったこの循環補助装置（図1）は、血行動態の破綻を来している急性冠症候群、重症心不全、劇症型心筋炎、心臓血管外科手術までのブリッジ、あるいは術後のサポートとして非常に有用です。これまで難しいとされた治療が可能になります!!

慢性冠症候群のカテーテル治療は、適応含め未だ全てが確立されたものではありません。この20余年は、より複雑な病変に対して、より初期・長期成績の改善を目指してきた時代と言えます。従来の機器の使用法の習熟、工夫、改善、そして治療機器の進歩によって以前には出来なかった治療が、現在では可能になり適応も変化してきました。現在、当施設で提供できる複雑病変に対するPCIの手法として、石灰化を切削するRotablator（図2）、2018年に認可されたDiamondback（図3）、DCA（図4）が挙げられます。何より、プラークを切除できるDCA。この分野での「レジェンド」と称される一人であられる、当施設の木島幹博先生のライフワークです。その志を継ぎ、発展させることも私の目標であり、私自身のライフワークと言えるようになるよう更に研鑽を重ねて参ります。そして、これらの機器を駆使し幅広い症例に対応し、質の高い治療結果を提供できるよう努力を重ねてゆく所存でおります。



©2006 Boston Scientific Corporation and its affiliates. All rights reserved.

図2：Rotablator



図3：Diamondback

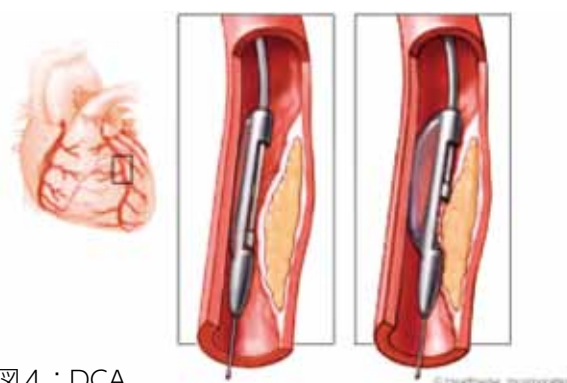


図4：DCA

## 末梢動脈インターベンション（EVT）の現状

紙面の都合がございます。現在、構築中の診療体制、院内体制、連携体制も含め、次の機会に話をさせて頂きたいと思っております。現在、ポストコロナに向けて小さな一歩を踏み出しています（乞うご期待）。

心臓血管系疾患のカテーテル治療は、初期成功、長期成績も確立されている成熟したと言われる時代です。しかしながら、常に治療技術の獲得と技術の向上を求められる分野です。そして、どんな状況でも結果を出さなくてはならない場面に、いつか必ず遭遇します。そのような治療である以上、私のもうひとつの大きな課題・目標は、「技術を後進に伝えること」です。治療手技には、ひとつひとつのステップに意味があります。いくつかの点が線になり、幅をもって面となり、立体となって形作られ初めて理解できるものです。自身の理解、経験をかみ砕いて伝えたい。そして、地域の患者様に提供できる治療の質を高め継続できる医療環境を形作っていくこと、以上が私の夢であり、使命であると思っています。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

令和4年  
10月  
オープン

# ほしくまあんしんベース船引

田村市船引町に新たに開設するこの施設には「星訪問看護ステーションたむら」「田村市ふねひき地域包括支援センター」「地域交流ホール（収容30名）」「みんなのキッチンたむら」の4つの機能がある!! とても魅力的な施設となっています。

## ★ほしくまあんしんベース船引の特色★

ほしくまあんしんベース船引は、施設内からでも来客がすぐに分かる間取りです。土間に腰掛けながら談笑したり、田村市船引町で造っている囲炉裏が設置されるため、囲炉裏を囲みながら会話や相談ができる暖かい環境が整い、ふらっと立ち寄れる素敵な場所です。また、駐車場も広く、アクセスも良いことから、田村市民の皆さんが足を運びやすいような、わくわくする場所になるようにしていきたいと考えています。

～職員（企業）のWell-beingが地域のWell-beingを創造（つくる）・伝える・繋がる～

私たちはこの言葉とともに、地域とそこに住む皆様と一緒に歩んで行きたいと思っています。



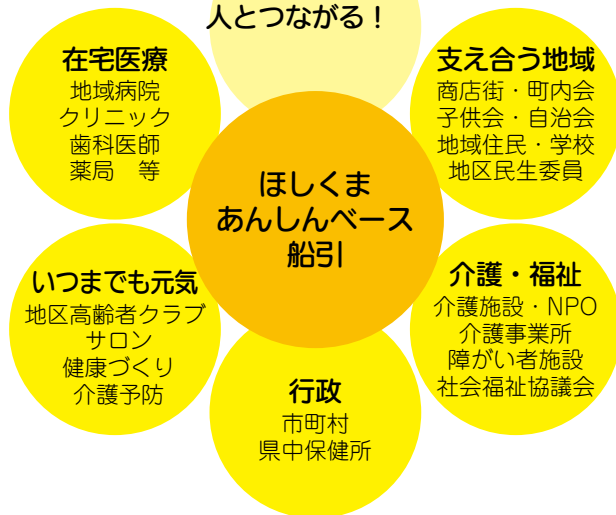
完成イメージ図



住所：〒963-4312 田村市船引町船引字小沢川代89番地1  
TEL0247-73-8762

## あんしんとわくわくする地域づくり

楽しみにつながる！  
新しい自分につながる！  
人とつながる！



## ★星訪問看護ステーションたむら★

～お住まい（ご自宅・施設など）に訪問し療養生活を送っている方の看護・リハビリを行います～

- ・田村市・三春町を中心に訪問します。
- ・地域の医療・介護・福祉における関係機関と連携を図りながら地域の皆さんが安心して生活できるようサポートしていきたいと考えています。

担当：高橋（電話 0247-73-8133）

## ★田村市ふねひき地域包括支援センター★

～田村市民の皆さんに

「なんでも相談窓口」として～

皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしを続けることができる地域づくりに、貢献したいと考えます。

担当：星（電話 0247-73-8762）



## ★みんなのキッチンたむら★

～「食」を通してつながりを  
作るためのキッチンです～



食や健康に関する講話や料理教室、人生の楽しみや生きがいにつながるイベント、教室などを行っていききたいと考えています。

単に「食」というだけではなく、人と人、人との、想いをつなぐ場となりたいと思っています。

担当：戸松（電話 024-983-5511）  
星総合病院企画部

## ★地域交流ホール★

～地域の方々とつながる場として～

- ・介護とつながる介護教室
- ・健康とつながるサロン
- ・医療とつながる研修会
- ・食とつながる食育サロン
- ・人とつながる通いの場
- ・物とつながるものづくり
- ・認知とつながる認知症サポーター養成講座



様々な情報を発信し、健康で元気な心身で過ごす地域と一緒に作っていききたいと考えています。

担当：星（電話 0247-73-8762）



# 地域包括支援センターって？

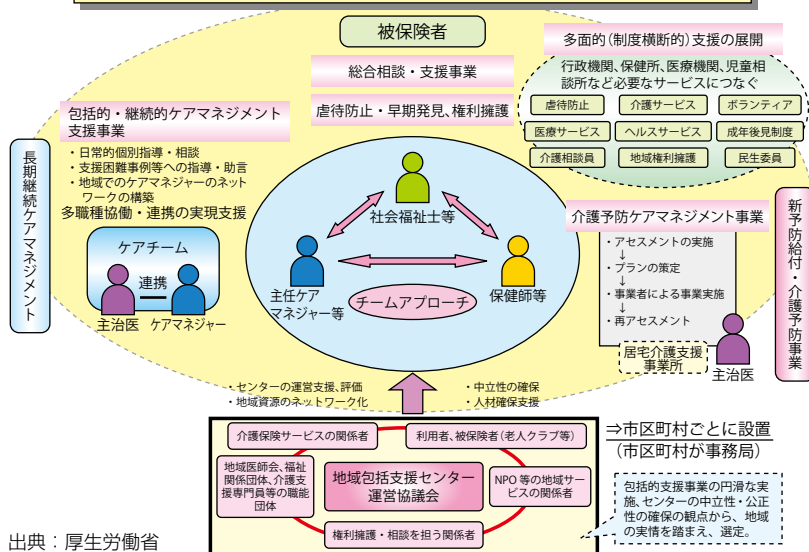
## 《地域における総合相談窓口》

地域包括支援センターは、全ての高齢者の暮らしを地域でサポートするために設けられている機関です。各市町村が設置主体で、自治体から委託され、社会福祉法人や社会福祉協議会、民間企業、医療法人などが運営しているケースもあります。人口2～3万人の日常圏域（多くは各中学校区域）を1つの地域包括支援センターが担当しています。

地域包括支援センターでは高齢者本人のみならず、すべての地域住民からの相談も幅広く受け付けています。「隣に住む老夫婦が心配だ」など第三者からの情報提供も受け付けています。また「介護サービスを受けたいけれどどうしたらいいか」など、どこに問い合わせればいいかわからない場合も相談できるのが、地域包括支援センターです。

いざという時のためにも、『高齢者に関する相談や困りごとはまず地域包括支援センターに相談する』と覚えておいてください。

### 地域包括支援センター(地域包括ケアシステム)のイメージ



出典：厚生労働省

## 基本的に相談は無料です

### 主な業務

介護予防支援及び包括的支援事業（介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務）で、制度横断的な連携ネットワークを構築して実施します。介護予防支援としては、要支援者に対するケアプラン作成等を行います。図で表すと左図のようになります。

### 専門職の配置

社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーが配置されており、それぞれが専門性を発揮して連携しながら地域住民に寄り添い、適切な問題解決へと導くサポートを行います。

## サポートや支援の一例



地域ケア会議を開催し、地域の課題に対し、地域住民が話し合い解決をサポートする。

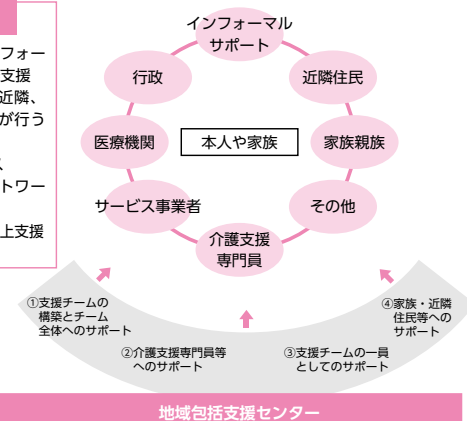
認知症予防対策として、介護予防教室、通いの場への支援を行う。



### 包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備

- ①関係機関（インフォーマル・フォーマルを含む）の連携体制構築支援  
・インフォーマル＝家族、近隣、地域、ボランティアなどが行う援助活動  
・フォーマル＝公的サービス
- ②介護支援専門員同士のネットワーク構築支援
- ③介護支援専門員等の実践力向上支援
- ④その他

### 個別ケアマネジメント支援



出典「地域包括支援センター運営マニュアル」長寿社会開発センター

## 相談事例

Hさんは一人で元気に暮らしていましたが、玄関を降りようとして転倒。足を骨折しました。病院で手術を受け、リハビリをして何とか歩けるようになりました。その後病院から退院の話が来たのですが、退院しても今まで通り、一人での生活に戻れるのか心配した家族が、地域包括支援センターに相談しました。

## 相談事例に対する対応

包括職員が提案したのは、介護保険認定申請を行い、ホームヘルパーによる家事支援やリハビリを兼ねたデイサービスの利用です。Hさんはアドバイスをを受けて必要な手続きを包括で進め、介護サービスを利用しながら、また一人暮らしを続けられるようになりました。



# 開設97周年記念式典

7月20日、メグレスホールにおいて「開設97周年記念式典」を挙行了しました。星北斗理事長の式辞に続いて表彰式が行われ、受賞者を代表して勤続35年表彰の阿部初江さん（星ヶ丘病院看護部長）が謝辞を述べました。



ボランティア 松本いみ子様

## ◆ ベストパートナー賞（新設）

～法人にとって、地域医療に貢献できる良きパートナーとして実績のある個人または団体～

ボランティア 松本いみ子様

※利用者に寄り添ったボランティアを長きに渡り実践し、利用者および当法人の良きパートナーとしての多大な貢献をされました。

## ◆ ベストトレーニー賞

～昨年度、法人施設における実習生・研修生のうち、他の模範となる態度で研修された方～

三本菅彩夏（ボラリス保健看護学院→星総合病院）

宗像麻里奈（東北福祉大学→星ヶ丘病院）

山口大二郎（星ヶ丘病院後期研修医→福島医科大学附属病院）

## ◆ ベストトレーナー賞

～昨年度、法人各施設における実習生・研修生の指導者のうち、特に優秀であった職員～

先崎あきほ（三春病院）

木津 智之（星総合病院）

松井さやか（星ヶ丘病院）

## ◆ 年間エース賞

～勤務成績が職員の模範となる者、業務上有益な発明・創意工夫をした者～

### 特別表彰

星総合病院ACPプロジェクトチーム

※アドバンス・ケア・プランニングの啓発・推進のため、法人職員及び地域の方々へワークショップ等の活動を積極的にに行い、ACPの普及に多大な貢献をされました。



ACPプロジェクトチーム代表 小林正人先生



受賞者代表謝辞 阿部初江さん

勤続35年 島田 紀江・佐久間恵子・遠藤 延子・阿部 初江・阿部 和紀

勤続30年 熊田 幸恵・石田 肇・阿部 貴子・佐川 理恵・上石みゆき・本 幸枝・影山 陽子・高野 純子・阿部 洋子・続橋 順市・佐藤 則子・上石 正美・和田キヨミ・大和田康成・石田 淑子・遠藤美由紀・大和田由香・根本真由美

勤続25年 柳沼 徹郎・清野 義胤・片方 直人・武藤ひろみ・石原 文香・岩井美由紀・國分 美紀・林 成洋・藤井 理子・過足まゆみ・増子 愛・鈴木 恵美・近内みどり・近内 秀典・大越マリ子・鈴木 美保

勤続20年 奥山 真紀・松井 里佳・戸崎亜紀子・青木 健一・大槻めぐみ・日下部洋子・益子 理恵・佐藤 律子・二上 倫嗣・深津 千鶴・中島 夕紀・安齋 寿子・小木 里美・中島美貴子・小林 志保・永崎 文敏

勤続15年 前林 竜太・関根 良美・松井 佑子・国分由希子・佐藤 敦・遠藤 琴枝・物江 美紀・前田 望・根本 舞・奈須 歩実・穴戸 晶子・佐藤 義邦・渡邊 貴子・藁谷 城司・角田 淳子・阿部 祐也・二瓶亜梨沙・齋藤ゆきえ・佐藤 有希・梅宮奈津実・渡邊 裕美・相樂 裕子・松井さやか・安齋 昌枝・酒井真奈美・鈴木 清文・明内 渚・舟橋 祐子・箭内真由美・郡司ゆかり・伊藤 朋子・桐生 洋子・箭内 洋子・遠藤 弘美・今野 恵・篠崎茉莉衣・阿部 晶子・伊藤 幹子・大和田睦美・木目沢弘子・吉田 広美

勤続10年 佐藤 結子・齋藤 幸恵・馬上 昌美・石沢 由加・深井 千夏・橋本 瞳・三ノ宮美咲・細井 亜子・伊藤 洋子・鈴木 勇人・國嶋 杏奈・平岡 陽子・横川 智也・伊藤 雄太・小澤翔太郎・吉田 典史・草野 直樹・菅野 夏美・鈴木 美里・佐川めぐみ・大野 望・吉田千奈実・佐々木 梢・佐藤貴美恵・遠藤 徹広・流 愛・高橋 鮎美・鈴木 春菜・佐藤 佑介



### 星総合病院 休診日変更のお知らせ

「働き方改革関連法」施行に伴い、医療従事者の働き方見直しの一環として、令和4年7月より第3土曜日の外来診療が休診となりました。

| 旧       |    |    |
|---------|----|----|
| 毎月／診療内容 | 休診 | 診療 |
| 第1土曜日   |    | ●  |
| 第2土曜日   | ●  |    |
| 第3土曜日   |    | ●  |
| 第4土曜日   | ●  |    |
| 第5土曜日   | ●  |    |



| 新       |    |    |
|---------|----|----|
| 毎月／診療内容 | 休診 | 診療 |
| 第1土曜日   |    | ●  |
| 第2土曜日   | ●  |    |
| 第3土曜日   | ●  |    |
| 第4土曜日   | ●  |    |
| 第5土曜日   | ●  |    |

### たむら市民病院『精神科・心療内科』開始のお知らせ

9月7日より田村市船引町のたむら市民病院で『精神科・心療内科』を開始しました。  
・毎週水曜日午後（受付時間：13：00～16：00、診療時間：13：30～16：30）

### 看護師特定行為研修開講式

厚生労働省から指定研修機関の指定を受け開講しているもので、医師の作成した手順書により特定行為が実践できる看護師を育成しています。

当院では、創傷管理関連・ろう孔管理関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、精神及び神経症状に係る薬剤投与関連、感染に係る薬剤投与関連の5区分の研修が可能です。法人内外延べ70名が研修を修了しており、今年度も4月12日に開講式が行われ18人が受講しています。

修了生には、キャリア取得者の象徴としてピンバッチが進呈されており、ネームプレートにバッチと共に修了区分が記載されています。



赤：単区分修了生 緑：複数区分修了生 紫：認定看護師＋特定看護師

※紫バッチの認定看護師とは、日本看護協会の認定看護師認定審査に合格した資格を持ち、水準の高い看護実践を通して看護師に対する指導・相談活動を行う者を示します。



### イベントへの参加・協力

#### 救護ブースを担当～三春病院～

三春町で開催された6月12日「さくら湖マラソン」と8月15日「三春盆踊り」の救護ブースを三春病院のスタッフが担当し、参加者の体調管理やけが等のサポートにあたりました。



さくら湖マラソンにて



三春盆踊りにて

#### うねめまつりで『大賞』を受賞 ～ポラリス保健看護学院～

郡山市で開催された「うねめまつり」の踊り流しに、看護学生150名が参加し『大賞』を受賞!! お祭りを盛り上げました。



### 功労者表彰

三春町敬老園 園長 阿部和則さん（社会福祉士・精神保健福祉士）が福島県精神保健福祉士会の設立20周年記念式典において功労者として表彰されました。これは県精神保健福祉士会の発展に寄与された方に贈られるものです。





# こども事業部News

## ワッショイ!! ワッショイ!! 夏まつり

～今年も5つの保育施設で夏まつりが開催されました～

各施設には大きな櫓が組まれ提灯が飾られるなど、お祭りの準備は万端! 当日は子ども達の出店が並び、手作りしたトウモロコシやたこ焼き・りんご飴やチョコバナナ等の商品を、子ども達自らが大きな声で呼び込みお買い物ごっこをしたり、お店を回って集めたシールをカードに貼ったり。美味しいかき氷も味わいました。夏まつりのメインは、大きな櫓の周りで盆踊り…大きい組から小さい組まで、夏の一日を楽しみました。

いらっしゃいませ!



ボーリングゲームで  
ワクワク!



これ、  
くーださい!

流れてきた  
のは何?



えいっ!!



スイカは  
割れたかな?!

キラキラが  
見えたよ

みんなで踊ろう♡ 盆踊り



水ヨーヨー  
ほしいな...



ドドンガドン!!  
ぼくだって  
叩けるぞ



わたしは  
レモン味



何が  
当たるかな?

### 夏まつりを通して...

子ども達にとって、夏の暑さを感じながら浴衣や甚平を着て祭の雰囲気を感じたりすることも大事な経験です。また、みんなで協力して『お祭り』を作り上げる大変さや喜びを感じる機会でもあります。これらの豊かな経験が活きて子ども達の健やかな成長に繋がって欲しいと願っています。感染拡大防止の為ご家族の参加は控えていただきましたが、子ども達のお土産話を聞いて我が子の成長を感じる機会になったかと思います。

こども事業部 部長より

～ほしのご保育園・星ヶ丘保育園・星の森保育園・三春町第1保育所・三春町第2保育所～



### 公益財団法人 星総合病院

#### ●星総合病院

〒963-8501  
郡山市向河原町159番1号  
TEL 024-983-5511(代)

#### ●星ヶ丘病院

〒963-0211  
郡山市片平町字北三天7番地  
TEL 024-952-6411(代)

#### ●三春町立三春病院(指定管理)

〒963-7752  
田村郡三春町字六升50番地  
TEL 0247-62-3131(代)

#### ●たむら市民病院(指定管理)

〒963-4312  
田村市船引町船引字南町通11番地  
TEL 0247-82-1117

#### ●ほし横塚クリニック

〒963-8803  
郡山市横塚2丁目20番36号  
TEL 024-956-7778

#### ●星訪問看護ステーション

〒963-8803  
郡山市横塚2丁目20番36号  
(ほし横塚クリニック内)  
TEL 024-956-2322

#### ●サテライト星ヶ丘(星ヶ丘病院内)

TEL 024-962-1711

#### ●サテライトしすか

〒963-0209  
郡山市御前5丁目18番地  
ウェストパークB棟102号  
TEL 024-983-6410

#### ●サテライト三春(三春病院内)

TEL 0247-73-8270

#### ●星訪問看護ステーションたむら

(ほし横塚クリニック内)  
〒963-4312  
田村市船引町船引字小沢川代89番地1  
TEL 0247-73-8762

#### ●介護老人保健施設オリオン

〒963-0211  
郡山市片平町字筆三天2番地  
TEL 024-952-6413

#### ●芳賀・小原田地域包括支援センター

〒963-8822  
郡山市昭和2丁目17番2号  
TEL 024-941-1121

#### ●田村市ふなびき地域包括支援センター

(ほしくまあんしんベース内)  
〒963-4312  
田村市船引町船引字小沢川代89番地1  
TEL 0247-73-8762

#### ●星総合病院在宅介護支援センター

(ほし横塚クリニック内)  
TEL 024-983-5515

#### ●居宅介護支援事業所星ヶ丘

(星ヶ丘病院内)  
TEL 024-952-6414

#### ●養護老人ホーム三春町敬老園

(指定管理)  
〒963-7752  
田村郡三春町字六升50番地の1  
TEL 0247-62-3618

#### ●ボラリス保健看護学院

〒963-8801  
郡山市向河原町159番7号  
TEL 024-983-5010

#### ●大町キッズベース

〒963-8001  
郡山市大町2丁目3番26号  
TEL 024-953-5401

#### ●ほしくま児童家庭支援センター

〒963-8001  
郡山市大町2丁目15番2号  
ハート調剤ビル2F  
TEL 024-953-8375

#### ●ほしくまわくわくベース

〒963-8001  
郡山市大町1丁目11番11号  
上石ビル1階  
TEL 090-2486-9556

#### ●ほしくまあんしんベース船引

〒963-4312  
田村市船引町船引字小沢川代89番地1  
TEL 0247-73-8762

#### ●ほしのご保育園

〒963-8501  
郡山市向河原町159番1号  
TEL 024-983-5519

#### ●星ヶ丘保育園

〒963-0211  
郡山市片平町字北三天7番地3  
TEL 024-951-0788

#### ●星の森保育園

〒963-4312  
田村市船引町船引字屋頭清水285番地  
TEL 0247-61-5581

#### ●三春町第1保育所(指定管理)

〒963-7769  
田村郡三春町担橋1丁目4番地の1  
TEL 0247-62-3839

#### ●三春町第2保育所(指定管理)

〒963-7719  
田村郡三春町貝山字泉沢100番地の1  
TEL 0247-62-2748

ご意見を  
お聞かせ下さい

ホームページアドレス  
<http://www.hoshipital.jp>

発行/公益財団法人星総合病院  
発行日/令和4年10月

編集/法人広報部  
住所/〒963-8501郡山市向河原町159番1号